



Orascoptic Loupe

オラスコープティックルーペ

TTL2.5 / TTL3.0

取扱説明書



SHOFU INC.

1 安全にお使いいただくために

本器を安全にお使いいただくために、以下の事項を必ず守ってください。

警告表示について

本書では、安全に関する重要な注意事項を「警告」、「注意」に分類して説明しています。必ず各内容をよくお読みのうえ、厳守してください。各警告表示の内容は次のように定義されています。



警告 この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを表しています。



注意 この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、使用者が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性があることを表しています。

その他の表示について

「警告」や「注意」表示以外については、下記のとおりです。



注記 この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、機器が正常に作動しない可能性があることを表しています。



参考 この表示は、使用時の作業をわかりやすくするための補足説明を表しています。

使用について



警告

- 太陽や強力な光源・ルーペライトの光を直視しないこと。視力障害を負うおそれがあります。
- 構成品（キャリアレンズ、鏡筒、フレーム、テンプル、ノーズパッド、サイドシールド等）に損傷、緩み、脱落、欠落がある場合は使用しないこと。
- 使用前、構成品に損傷、緩み、脱落、欠落がないことを確認すること。



注意

- 事前に本器を使用した立体視に十分慣れたうえで使用すること。
- ルーペライトを使用するときは、推奨のものを使用すること。
- 本書に記載の用途以外には使用しないこと。
- 本器を分解・改造しないこと。

「保守・点検」について



注意

- レンズ表面部は、レンズ用クロスで清拭すること。
- 操作・保守点検の管理責任は、使用者側にあります。

はじめに

このたびは、双眼ルーペ「オラスコープティックルーペ」をご購入いただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は本器の正しい取り扱い方と、日常の点検および注意について説明しています。

本器の性能を十分に発揮させ、また常に良好な状態を保っていただくために、ご使用になる前には本書をよくお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

なお、本書はお読みになった後も、いつでも見られるところに大切に保管してください。

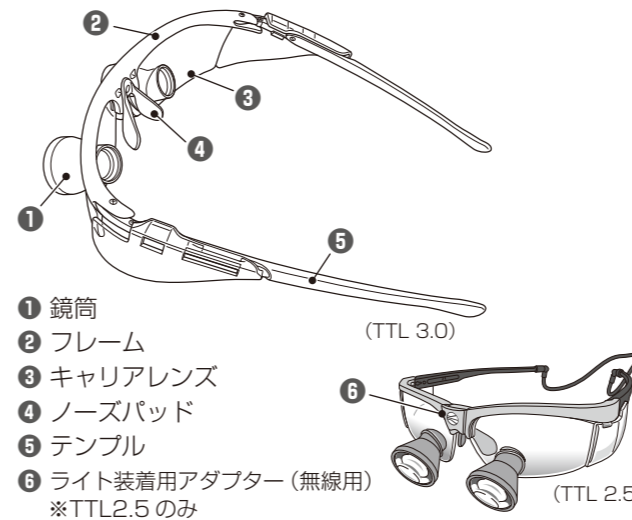
おねがい

- 本書の内容を無断で転載することは、固くお断りします。
- 製品の改良などによって、本書の内容の一部、製品と合致しない箇所が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書の内容は、将来予告なしに変更する場合があります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、内容に関して万一間違いやお気づきの点がございましたら、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。
- 乱丁、落丁の場合はお取り替えいたします。最寄りの弊社支社・営業所までご連絡ください。
- 機器、システムの本体トラブルについては、保証の範囲に準じた対応をさせていただきますが、本体トラブルによる作業ストップなど、副次的トラブルについてはその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

2 包装内容と各部の名称

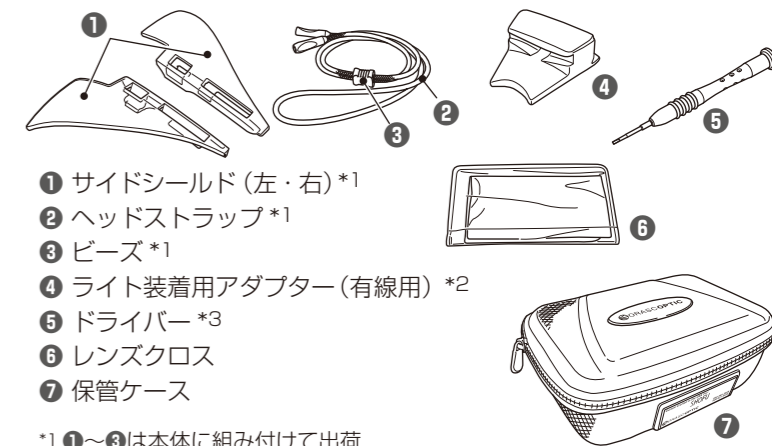
各手順の説明イラストは、一部を除きオラスコープティックルーペ TTL 3.0 を基に作成しています。オラスコープティックルーペ TTL 2.5 をご使用の場合は、実際の形状と異なることがありますので、あらかじめご了承ください。

本体



- ① 鏡筒
- ② フレーム
- ③ キャリアレンズ
- ④ ノーズパッド
- ⑤ テンプル
- ⑥ ライト装着用アダプター（無線用）※TTL2.5のみ

付属品



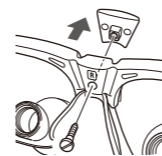
- ① サイドシールド（左・右）*1
- ② ヘッドストラップ*1
- ③ ビーズ*1
- ④ ライト装着用アダプター（有線用）*2
- ⑤ ドライバー*3
- ⑥ レンズクロス
- ⑦ 保管ケース

*1 ①～③は本体に組み付けて出荷

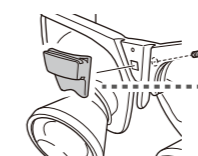
*2 MiCD ルーペライト タッチオンを装着するときに使用（TTL2.5のみ）

*3 柄を回すことで、プラスとマイナスを付け替えることができます。

ライト装着用アダプター（有線用）の装着方法



ライト装着用アダプター（無線用）の裏側のねじを外します。



（MiCD ルーペライト タッチオンを使用する場合にお読みください）

ライト装着用アダプター（有線用）を同じ位置に取り付け、ねじを締めて固定します。

※ルーペライトの装着方法は、MiCD ルーペライト タッチオン取扱説明書の「4 使用方法ルーペへの取り付け（TTL タイプの場合）」を参照してください。

●取扱説明書は更新されることがあります。弊社ホームページ（www.shofu.co.jp）に定期的にアクセスして、最新版を確認してください。

用途

歯科手術、検査、処置、および歯科技術作業時に術者の小型望遠鏡として機能し、作業野の拡大像を得る。

観察野に直接光を供給する外部光源と接続することもできる。

保証

本製品は厳重な検査を経て出荷されておりますが、保証期間内（お買い上げから1年間）に正常な使用状態において万一故障した場合には、無償で修理・交換いたします。ただし、消耗品（ノーズパッド、ヘッドストラップ、テンプル先端、サイドシールド）については、保証期間内でも有料です。

詳しくは、添付の保証書をご覧ください。

耐用期間

耐用期間は、納入後、正規の保守点検を行なった場合に限り、5年間とします。

推奨ライト

- ・スパークSLT TruColor
- ・MiCDルーペライト タッチオン

※ライトの装着方法は各ライトの取扱説明書を参照してください。

3 使用方法

- ご使用に際しては、**△警告** および **△注意** を守ってください。
- 一部を除き各手順の説明イラストは、オラスコープティックルーペ TTL 3.0 を基に作成しています。オラスコープティックルーペ TTL 2.5 をご使用の場合は、実際の形状とイラストが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

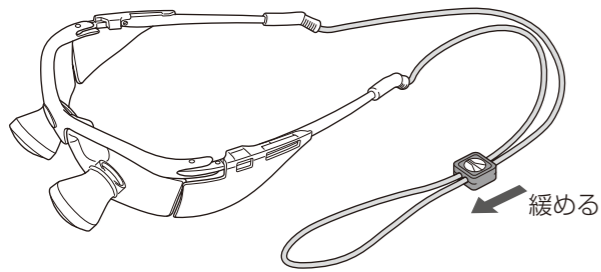
注記 本器を安全に保管するために、使用しない際は必ず専用のケースに入れて保管してください。

本書に記載の方法以外で本器を取扱うと、本器の故障につながるおそれがあります。

ヘッドストラップの装着

ヘッドストラップを使用することで、重量を頭部全体に分散することができ、装着時の疲労を軽減します。

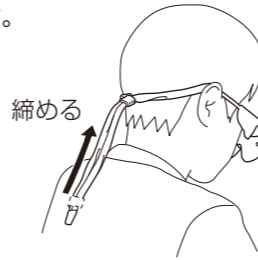
- ① ヘッドストラップのビーズを緩めます。



- ② 本体を装着し、ビーズを適度に締めます。

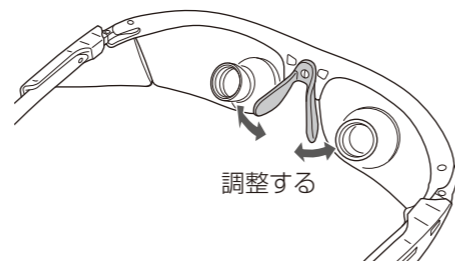
注記 強く締めすぎると、ストラップが抜けることがあります。

ルーペを外すときは、ビーズを緩め、両側のテンブルを持ってルーペを引き上げてから、前に動かします。片側のテンブルのみを持って取り外すとテンブルにストレスがかかり早期消耗につながります。



ノーズパッドの調整

- ① 装着感を確認し、違和感がある場合は指でノーズパッドを調節します。

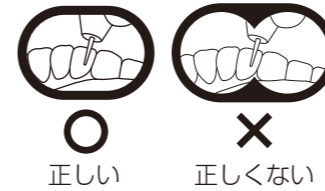


作業距離の確認

- ① 補綴装置などを使って焦点を合わせ、作業距離を確認します。



- ② 視野の円が1つになっていることを確認します。



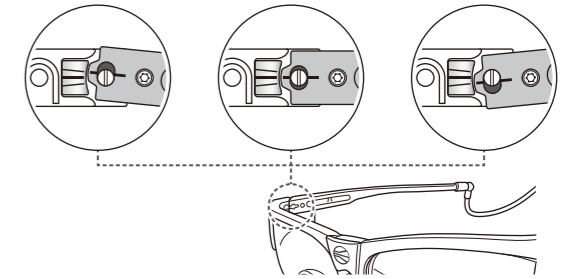
注記 本器は、工場出荷時点で適切な視野が得られるようあらかじめセットされていますが、さまざまな顔の骨格や経年使用のため、正しい視野が得られないことがあります。そのような場合は、使用を中止してください。

フレーム位置調整

オラスコープティックルーペ TTL 2.5 のフレームは $\pm 5^\circ$ 傾きを調整することができます。3つの角度調整位置はテンブル内側に表示されています。

- ① 初期設定ではフレーム位置は中心マークに位置するように設定されています。
- ② フレーム位置を変更するには、同梱のドライバーを用いてテンブルに搭載されている角度調節ネジを緩めてテンブルを上方向又は下方向に角度を変えて任意のマークに合わせてください。その後、合わせた位置で固定するためにねじを締めてください。

フレームを上げる フレームを下げる



- ③ 両方のテンブルを同じ角度に設定してください。角度が異なると明瞭な視界が損なわれます。

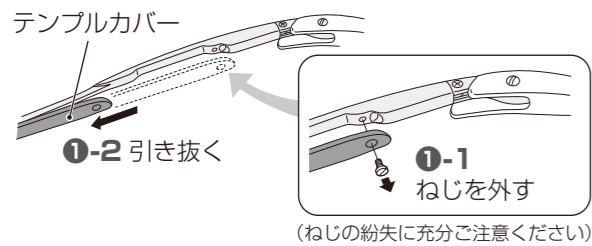
注記 角度調整を行うとノーズパッドの調整が必要になることがあります。

4 サイドシールドの取り付け

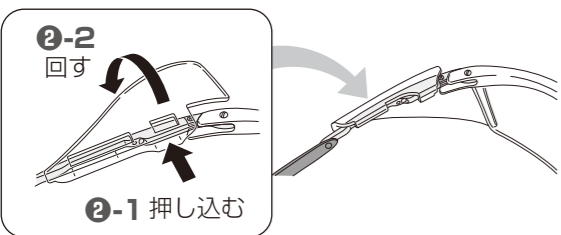
注記 サイドシールドは左・右別なので、取り付ける前に確認してください。

オラスコープティックルーペ TTL 3.0 の場合

- ① テンブルを開きます。ねじを外し、テンブルカバーを図の辺りまで引き抜きます。



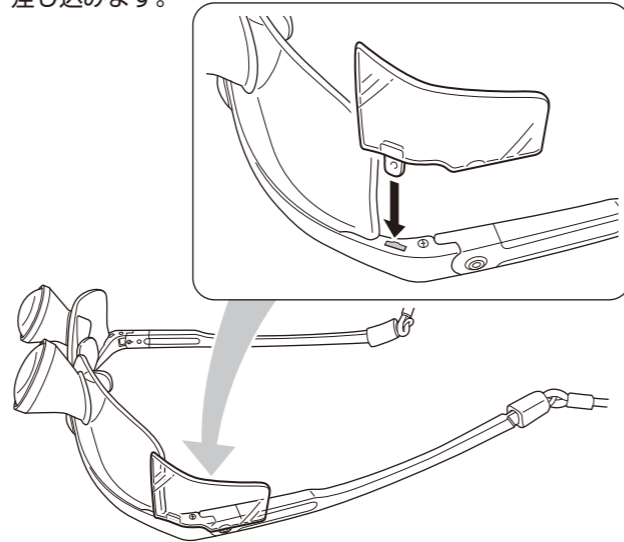
- ② テンブルの根元部分の内側にサイドシールドの固定用の爪を押し込んだ後、90度回します。



- ③ テンブルカバーを元の位置に戻し、ねじで固定します。
- ④ もう一方のサイドシールドを取り付けます。

オラスコープティックルーペ TTL 2.5 の場合

- ① サイドシールドのツメをフレームの前方にある溝に奥まで差し込みます。



- ② もう一方のサイドシールドを取り付けます。

注記 サイドシールドは、まっすぐ差し込んでください。斜めに差し込むと、破損することがあります。

5 保守・点検

- 「保守・点検」についての **△注意** を守ってください。

お手入れと消毒について

- 清掃：使用前に十分に水分を絞り湿らせた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。レンズの清掃は、付属のレンズクロスまたは光学レンズクリーニング専用布をお使いください。
- 消毒：アルコール（イソプロパノール濃度 70% 以下）を使用してください。柔らかい布に消毒液を含ませて汚れを拭き取ってください。

注記

- ・本器に直接噴霧しないでください。
- ・本器を流水で清掃しないでください。
- ・本器を液に浸さないでください。
- ・本器を超音波洗浄しないでください。
- ・本器をオートクレーブ滅菌、グルタラル製剤などで消毒・滅菌しないでください。
- ・濃度 70% より濃いアルコール（イソプロパノール）を使用しないでください。
- ・鏡筒やレンズに対してキッチンペーパーなどを使用しないでください。

6 異常を感じたら

- 本器を使用中に異常を感じたら、直ちに使用を中止して、「3. 使用方法」に沿って調整をやり直してください。解決しない場合は、直ちに使用を中止してください。
- ルーペに慣れるまで、一般的に2~3週間必要な場合があります。使用が困難な場合は、1日の使用時間を少しずつ増やしなが、ルーペの使用に慣れてください。

7 仕様 ※参考値です。

	TTL 3.0	TTL 2.5
倍率	3.0倍	2.5倍
視野径	79mm	102mm
深度	190mm	152mm
質量	62g	53g

※ 視野径・深度は規格値であり、使用者によって変動します。
※ 質量はサイドシールド及びヘッドストラップを除く数値です。
※ 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

8 別売品・消耗品

- ・ サイドシールド 左右セット (TTL3.0 用、TTL2.5 用)
- ・ ノーズパッドセット (TTL3.0 用、TTL2.5 用)
- ・ ヘッドストラップ (TTL3.0 用、TTL2.5 用)